

第17回 子どものいのちを考える講演会 すべての赤ちゃんを温かく迎えるまちづくりへ

演題

授かる いのちには 意味がある!

講演：永留真美 さん

岡山いのちを考える懇談会代表・小学校講師

私の娘史織は、ずっと保育器の中で、1日1回、ガラス越しに様子を覗に行くのが日課でした。生まれてからも病気や障害がわかり、初めはとてモジヨクで、「どうして私のとこるに?!!」という思いが巡り、友人に「あなた達が頑張れるから生まれてきたのよ!」と励まされても、すぐには領けませんでした。初めて抱くことができたのは4ヶ月め。状態が落ち着いてきたので、小児科で重症の子が入る観察室に入りました。そこで出逢った重度の脳性マヒの男の子のお母さんが、「この子の目は澄んでいるでしょう。世の中の嫌なもの、汚いものを見ていないから!」と言われました。その言葉を聞いて、親にとって子どもは元氣とか病気とかではなく、ただいるだけでいい、そんな存在なんだ、それが生命なんじゃないかなあと感じました。

「生命尊重ニューア」講演記録より

※手話通訳があります。
※託児あります。(1歳～・定員10名) 申込マ切 3月20日

とき
3月27日
14:00～16:00

いのちについて、子育てについて、
一緒に考えてみませんか!!
どなたでも
是非、ご参加下さい!!

会場 **松江市総合福祉センター
4階教養室**

松江市千鳥町70番地
TEL (0852) 24-1643
無料駐車場 (なにわー水 東隣り)

参加費 **500円** (資料代含む)
学生以下無料

主催：いのちの始まりを大切にする会

連絡/問合せ先・TEL 090-2006-3278 村尾

協力：生命尊重センター・NPO法人円ワリ才基金センター・出雲いのちを考える懇談会

後援：鳥根県教育委員会・青少年育成鳥根県民会議・鳥根県社会福祉協議会・松江市・松江市教育委員会・松江市社会福祉協議会

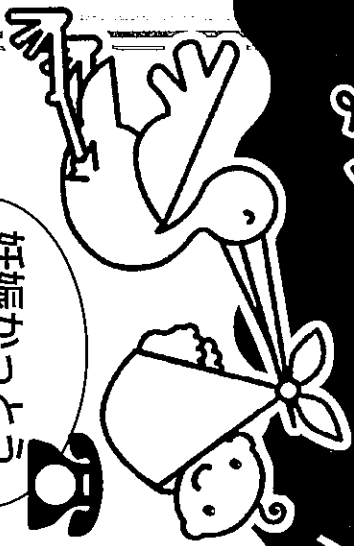
松江市ボランティア連絡協議会・公益社団法人鳥根県看護協会・一般社団法人鳥根県助産師会・山陰中央新報社

読売新聞松江支局・朝日新聞松江総局・毎日新聞松江支局・中国新聞社・産経新聞松江支局・島根日日新聞社

NHK松江放送局・日本海テレビ・BSS山陰放送・山陰中央テレビ・エフエム山陰・山陰ケーブルテレビジョン

※この事業は、松江市篤志寄付金の助成金を活用して開催しています。

Smile まちづくり 赤ちゃんを
温かく喜んで迎えるために



妊娠かっとう
無料電話相談

NPO法人円フリオ基金センターでは、産みたいけれどひとりで悩んでいる妊婦さんの相談活動と、経済的な支援活動を行なっています。
思いがけない妊娠!?いのちに気づいた時、まずはご相談ください。

妊娠 SOS ほっとライン

フリーダイヤル

は は こ に

0120-70-8852

火曜・木曜 10:00~16:00

■NPO法人円フリオ基金センター

<http://homepage2.nifty.com/embryo>

■東京都千代田区五番町2-15第一 星光ビル2F

TEL&FAX 03-3239-0322

会では、講演会の開催とともに一口1円、1円フリオ基金」の募金活動・普及をしています。出産に悩んだり、困難な状況にある人の相談や支援に役立っています。これまで全国で517人、島根では3人の赤ちゃん誕生を応援しました。牛乳パツクでつくる基金箱とポスター設置のご協力をお願いします。

《連絡先》

いのちの始まりを大切にする会

TEL090-2006-3278

エンフリオとは、
妊娠8週までの胎児を
いいます。
あなたもぜひ赤ちゃんの
応援団に!!



◆参加申込みカード

FAX送信先 0854-42-1473 (村尾)

お名前 (個人・代表者)	参加者数		名	
ご連絡先	住 所:	電 話:	FAX:	
託児の 申込み	保護者氏名	お子様のお名前		年齢
				歳
				男・女

■事前にお申込み下さい。チケットを郵送いたします。
(託児申込み以外の方の当日受付できます)

※個人情報の取り扱いには責任を持って管理し、
目的外の使用はいたしません。